

様式第3号(第9条関係)

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	みよし市食育推進会議		
開催日時	令和6(2024)年6月24日(月) 午前10時から午前11時30分		
開催場所	市役所3階 研修室1・2		
出席者	<p>【会長】村田副市長</p> <p>【委員】蟹江英紀委員、小野田加代子委員、小野田勝輝委員、雪江恵子委員、野村淳司委員、廣瀬徹委員、林晴子委員、新谷千晶委員、小川雄二委員、兼平奈奈委員、増岡庶委員</p> <p>【助言者】林禎二助言者、山本由美子助言者、近藤貴子助言者、野々山紘美助言者</p> <p>【事務局】原田市民経済部長、水野市民経済部次長兼産業振興課長、森下副主幹、出口主事、藤森保険健康課長、押村主事、山中打越保育園副園長、鈴木教育部副参事、成田生活環境課主任主査、松永学校給食センター主任主査、神谷こども相談課主事、豊田加茂農林水産事務所農政課中畑主事</p>		
次回開催予定日	令和7(2025)年6月頃		
問合せ先	市民経済部産業振興課 森下・出口 電話 0561-32-8015(直通) メール sangyo@city.aichi-miyoshi.lg.jp		
下欄に掲載するもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">議事録全文</span></li> <li>・ 議事録要約</li> </ul>	要約した理由	
審議経過	別紙会議録参照		

水野次長	<p>定刻となりましたので、ただいまから「みよし市食育推進会議」を始めさせていただきます。</p> <p>はじめに、礼の交換をしたいと思いますので、御起立ください。一同礼。御着席ください。</p> <p>本日の会議の進行を務めさせていただきます。産業振興課長の水野と申します。</p> <p>本日の会議は、みよし市食育推進会議条例に基づいて開催される会議です。また、みよし市附属機関の設置及び運営に関する要綱第6条に基づき、会議はすべて公開となりますので、あらかじめ御承知ください。なお、傍聴者の方はおられません。</p> <p>それでは、お手元の会議次第により進めて参ります。</p> <p>次第の「1 委嘱状交付」をさせていただきます。</p> <p>本来なら、おひとりずつお渡しするところですが、それぞれの席の机の上に交付させていただきましたので、御承知おきください。</p> <p>なお、委嘱状に記載の任期は、令和6年4月1日から令和8年3月31日までとなっております。よろしくお願いいたします。</p> <p>次第の2 本推進会議の会長であります副市長の村田から、御挨拶を申し上げます。</p>
村田会長	<p>おはようございます。本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。</p> <p>昨年度御協力いただき第4次みよし市食育推進計画を策定することができました。ありがとうございました。今年度新たに委員となられた皆様、よろしくお願いいたします。</p> <p>食育推進計画内で数値目標を掲げて推進していく中で、皆様の知恵をいただきながら進めていきたいと考えております。</p> <p>みよし市としましても、安心安全なまちづくりの中に食育は「安心」の方に入っているのではないかと思います。安全は「safety」と英語で説明できますが、安心は英語で説明ができない言葉です。</p> <p>食育で安心を発信していきたいと思いますので、改めてこの一年よろしくお願いいたします。</p>
水野次長	<p>ありがとうございました。</p> <p>本日の会議出席委員は12名です。</p>

	<p>条例第7条第3項の規定による過半数に達しておりますので、本日の会議は成立しております。</p> <p>また、事前に委員の加藤様、喜邑様、橋本様、山岡様、森下様、柘植様から御欠席の連絡を受けましたので、御報告いたします。</p> <p>議事に入る前に、お手元の会議資料を確認いたします。</p> <p>本日の資料として、事前に会議次第、委員名簿、別紙1として「第4次みよし市食育推進計画について」、別紙2としてA3横の「令和6年度食育推進事業評価表」、第4次みよし市食育推進計画の冊子、概要版をお送りしております。</p> <p>また、本日席上に、別紙2-1として「令和6年度食育推進事業評価表」の追加分と配席表を配付させていただいております。</p> <p>お手元に御案内した書類がないようでしたら、お申し出ください。</p> <p>次第の3 それでは、これより議事に入ります。</p> <p>議事の進行につきましては、条例第7条第2項の規定により、会長が議長になるとありますので、村田会長にお願いします。</p>
村田会長	<p>それでは、次第に従いまして議事を進めてまいりますので、よろしくをお願いします。</p> <p>議題（1）の「第4次みよし市食育推進計画及びみよし市食育推進会議の概要について」事務局より説明をお願いします。</p>
水野次長	<p>「第4次みよし市食育推進計画」と「みよし市食育推進会議の概要」について御説明させていただきます。</p> <p>配布しました別紙1、A4縦置き「第4次みよし市食育推進計画について」を御覧ください。この別紙は、第4次食育推進計画の概要を抽出してまとめたものとなります。</p> <p>第4次みよし市食育推進計画は、第3次計画の取組実績とその評価を踏まえ、小学生や中高生、幼児等の保護者から高齢者までの幅広い世代へ実施したアンケートを基に、昨年度の委員の皆さまから御意見等をいただき、令和6年度から令和10年度までの5年間を計画期間として、今年3月に策定しました。第4次食育推進計画は、計画期間における、本市の食育の推進に関する考え方や、市民の皆さまの行動指針、具体的な取組み、達成すべき数値目標などを定めたものとなっております。</p> <p>第4次計画では、第3次計画の基本理念を引き継ぎ、「食を通した</p>

人づくり 健康づくり 環境づくり」をみよし市の目指す食育の基本理念として掲げ、その基本理念のもとに3つの基本目標、基本目標1「～人づくり～ 食の大切さや楽しさが分かる心豊かな人を育てます」、基本目標2「～健康づくり～ 食を通して、健康な体を育みます」、基本目標3「～環境づくり～ 食に関する環境を整えます」を掲げています。

また、この基本目標ごとに「基本施策」を定めております。

第4次食育推進計画書の冊子、39ページ目に、この基本理念、基本目標、基本施策についての「体系図」が示してあり、目標1では6つ、目標2では3つ、目標3では2つの基本施策を定めております。

続いて、A4用紙の方に戻っていただき、4つ目の枠に、「第4次計画の要点」、第4次計画での第3次計画からの変更点を記載しております。

1点目として、先程の「基本施策」と「SDGsの17の目標」とを関連付ける改正を行いました。SDGsの17の目標には、「目標2 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する」や「目標12 持続可能な生産消費形態を確保する」など、食育と関係が深い目標もあり、食育を推進することで、SDGsの目標の達成に貢献できるものと考え、計画の中で関連付け、食育を推進していくこととしました。

どの基本施策とSDGsの17の目標が関連しているのかは、第4次計画書の41ページ、42ページに記載しておりますので、改めて御確認いただければと思います。

2つ目として、「基本目標3～環境づくり～」の中の基本施策(1)「環境にやさしい食生活や活動の推進」において、本市が令和元年12月に「ゼロカーボンシティ宣言」を表明したこともあり、「食を通してカーボンニュートラルの実現に貢献する取組を推進すること」を追加しました。

3点目として、アンケート調査の分析において、第3次計画までは18歳以上をすべて「一般」としておりましたが、第4次計画では、高齢者の食に関する意識を認識する目的で、18歳以上69歳以下と70歳以上で分けた分析を行い、あわせて「基本施策」ごとに70歳以上の目標値を追加し、取組を行っていくこととしました。

74ページから76ページに基本施策ごとの目標値を定めております。

<p>村田会長</p>	<p>以上の変更を加え、第4次計画を定め、市民一人ひとりが食の大切さを理解し、取り組むことができるよう、市の関係各課、市内関係団体等と連携協力し食育を推進していくこととしております。</p> <p>以上、第4次食育推進計画の概要の説明となります。</p> <p>続きまして、みよし市食育推進会議の概要について説明させていただきます。</p> <p>委員の皆さまに出席していただいているこの食育推進会議は、「みよし市食育推進会議条例」に基づいて設置する会議体となります。</p> <p>条例の条文については、第4次食育推進計画書の83ページ、84ページに掲載しておりますのでご覧ください。</p> <p>条例の第2条で、会議の所掌事務を「食育推進計画の策定とその実施を推進すること」としており、本日のこの会議においては、第4次食育推進計画の推進と実施について御意見をいただくものとしております。</p> <p>第4条で会長を副市長に、第5条で委員について「食育に関して十分な知識を有する者」「市内に住所を有する者等」としており、委員任期を2年とし委嘱させていただいております。</p> <p>食育におけるさまざまな施策や取組みは、家庭を中心とし、保育園や幼稚園、学校や地域、農業団体、事業所、行政などが、それぞれの役割や特性を活かしながら、互いに連携、協力して事業展開をしていくことが大切であると考えております。</p> <p>第4次食育推進計画の達成のため、委員の皆さまにおいては、所属する団体で率先して行動していただくとともに、この食育推進会議において、それぞれの立場での活動状況や御意見をいただき、更なる食育施策の推進を図ってまいりたいと考えております。よろしくお祈いします。</p> <p>以上、議題（1）の説明とさせていただきます。</p> <p>全体を通して今の説明について、御質問、御意見をお願いいたします。</p> <p>（意見・質問無し）</p> <p>続きまして、議題（2）の「みよし市の食育推進に関する取り組み状況について」事務局より説明をお願いします。</p>
-------------	---



	<p>実績が無い事業がいくつかありましたが、それについてはいかがですか。</p>
水野次長	<p>実績が無かった案件については、事業としてはありましたが、希望が無く、実績が無かった案件がいくつかあります。今年度はそういった事業もより推進していこうと考えております。</p>
村田会長	<p>では、学識経験者の先生方は最後にして、委員の皆様から御意見や、御自身の団体での取り組みについてお話いただけますか。</p>
蟹江委員	<p>三好営農センターの蟹江です。今年度から委員として参加させていただいております。</p> <p>JA あいち豊田管内の取組としては、昨年度と同様の内容となっております。みよし市産果樹の「甘みよし」などでの啓発や、市とのタイアップでグランパスとのコラボを行っておりますので、今後も継続して実施していく予定です。</p> <p>また、先ほど会長からお話がありました「安心安全」の観点から、産直部会で出荷の際の講習会や農薬検査を実施しており、市民、利用者に安心安全の農産物の提供をしていきます。</p>
小野田（加）委員	<p>地産地消やおこしもん作りなどの取組を行っています。</p> <p>この委員を何期かやらせていただいておりますが、これだけの取組をしているのをアドバイザー内で伝えるかを考えています。</p> <p>みよしの食育がどう変わってきたか、アドバイザー内でも共有していこうと思います。</p>
村田会長	<p>市で SNS の取組を強化していきますので、見える化し発信できるようにしていきます。</p>
小野田（勝）委員	<p>基本目標の一つの「人づくり」にあたる『田植体験』ですが、『小学生から要望が無かったため実施せず』とあります。みよし市内にも学校がいくつかある中で要望が上がってこないことに少し寂しさを感じています。是非子どもたちに食の大切さを体験してもらいたいと思います。米の生産については、近年異常気象が続き、昨年は高温障害やカメムシの影響で不作だったこともあり、いつまでも同じように米を食べられる状況でないことも考えられます。令和6年</p>

	<p>度は、要望があれば実施するという状況にするのではなく、何とか取組を推進してもらえたらと思います。昨年度要望が無かったのも、取り組みづらいう理由があったのかもしれませんが、一校でも取り組んでいただくと幸いです。</p>
村田会長	<p>三好丘緑行政区では取り組んでいる話も聞いていますが、小学校単位でやってもらえるよう、情報を市から流すように形作ることが大切だと思います。</p>
水野次長	<p>実施団体や学校へ情報提供をしていきます。</p>
雪江委員	<p>食生活健康推進委員会の雪江と申します。</p> <p>私たちは市民の皆さんと地元食材を使用し、バランスよく摂るための献立を考えています。レシピを会の中で研究したり、カロリーと減塩を考えたりしてメニューを考えています。</p> <p>昨年度に引き続き料理教室の開催がありましたが、皆さんは笑顔で料理に取り組み、帰って行かれるのを見るのがとても幸せで、参加者からは講座の回数を増やしてほしいという意見がありました。普段一人でお食事をなさっている方も、ああいう場で食べる楽しみを味わっていただけているので、活動の場を増やせたらいいなと考えています。</p>
村田会長	<p>SNS を使用してレシピを配信したりするのもいいですね。</p>
雪江委員	<p>レシピカードを作成していて、以前は、保健センターに設置していましたが、今は使用回数が下がってしまったため、市民の皆さんの目に届くところで周知できればと思っています。</p>
村田会長	<p>みよしの LINE で工夫して配信することも手だと思います。この会議発信で何か始めるのも良いと思います。</p>
野村委員	<p>商工会食品部の野村です。よろしく申し上げます。</p> <p>食品部としましては、年に1回、飲食店と食品を扱う業者向けに衛生講習会を開いています。国際衛生基準の HACCP がありますので、それに基づいて勉強会を開催することも考えております。</p> <p>また、飲食店では食育に協力してもらえるような協力店を探して</p>



	<p>いきたいと考えています。</p> <p>8月に開催されるみよし市内のお祭りでも、飲食店が出店していますが、今年度から衛生管理に関する巡回指導も行っていきますのでよろしくお願いします。</p>
村田会長	<p>巡回指導については今年度からということで、行政との連携をしていただければと思います。</p>
廣瀬委員	<p>小中学校教頭代表で三好中学校の廣瀬と申します。</p> <p>自分は資料を見ていて、食育への関心が低くなっていることを感じており、中学生の生徒から朝食を摂らない理由は「太るから」ということも聞いています。</p> <p>自分で栽培体験をしたものや、小学校が以前やっていた給食センターの見学など、自分事として捉えることができるのとまた違ってくるのではないかと思います。</p> <p>また、13番の「小学校の栄養教諭の指導の実施」ですが、小学校では行えていて中学校で行えない理由が、授業時間がひっ迫しており時間が合わず、授業として設けることができないなどの理由が挙げられます。とても大事なことだと思いますので、グランパスやヴェルブリッツなどとも連携しながら、食の大切さをこどもたちに教えていきたいと思います。</p>
林委員	<p>保育園代表すみれ保育園の林と申します。</p> <p>幼児期は食にとって一番大切な時期だと感じています。日々保育の中で、野菜の栽培、収穫をする経験をできるように、また絵本を通して食育を学ぶために指導しています。ひとつでもいいので、新しいことができればと考えています。</p> <p>また、昨日脳科学の先生のお話を伺う機会があり、腸内フローラの話が上がっていました。腸内フローラは6歳までに完成し、生涯そのままということをおっしゃっており、6歳までの指導が大切なことだと感じました。6歳までの食育は園だけの取組ではなく、保護者への発信が大切で、保護者の発信方法についてはまだまだ届いていないと感じる場面もあるため、皆様のお知恵をいただき情報発信をしていきたいと思います。</p>
新谷委員	<p>市民活動をしています、新谷と申します。</p>

<p>増岡委員</p>	<p>私たちは、こども相談課と一緒に、母子の支援事業を行っています。その活動を通して感じるのが、健康と食が繋がっていないなと感じます。お母さん方は仕事を持っている方が多いので、1年くらいで仕事に復帰される方が多くいます。そのため、食事作りに時間を割けず、食事を日常的に考えながら作っている方が昔に比べ減っています。もう一度、食が健康に繋がっているということを、一緒に楽しみながら学んでいく必要があると思います。</p> <p>また、こどもたちも同様ですが、生産現場を知らなくなっていて、消費者が生産現場に近づく必要があり、楽しくつなげていく方法を検討中です。</p> <p>公募委員の増岡です。この中で一番年齢が高いと思いますが、後期高齢者の年齢層におります。</p> <p>また、定年してから農業を少しやっており、その二つの面でお話しできればと思います。</p> <p>私が幼い頃に母親の実家へ行ったとき、ナスの漬物を食べたのですが、今でもそのナスの漬物の味を忘れていません。そんなこともあり、最近はぬか床に凝っていて、ぬか床は難しい世界だと感じています。</p> <p>今日私が伝えたいことは、産直へ出したり自分たちで消化したりしても余剰野菜が出てしまうのが課題となっています。たまたま縁があった障がい者施設の方が、野菜の価格が高騰しており、買ったとしても冷凍野菜が届くという話を聞いていたため、私どもの団体から安価で買わないかと提案したところ、一か月前に献立が決まっているため、野菜を購入することが難しいと仰っていました。</p> <p>余剰野菜の活用といった側面で、先ほど雪江委員がレシピを作っていると仰っていたので、連携して取り組んでいけたらと思っています。</p>
<p>村田会長</p>	<p>余剰野菜の話で、タイムラグがあるためマッチングするための情報提供が必要だと思います。</p> <p>また知恵がありましたら、互いに共有していければと思います。それでは、助言者の皆様よろしく申し上げます。</p>
<p>林助言者</p>	<p>愛知県豊田加茂農林水産事務所農政課の林です。</p> <p>私が毎回お伝えしているのが、生産現場が厳しいということなの</p>

	<p>ですが、今回は牛乳についてお伝えします。</p> <p>牛乳を作っている酪農家は経営が非常に厳しい状況となっています。コロナ禍で学校給食が無くなり、消費量がかなり下がり、落ち着いた頃にウクライナ情勢で飼料価格が高騰し、現在飼料価格は若干落ち着いてきていますが、次は円安で飼料価格が高止まりしており、経費の7割が飼料価格となっている厳しい状況です。全国的にも言える話で、2019年から5年間で約3,000件の酪農家が辞められたと聞いており、異常事態と認識しております。学校給食で当たり前のように牛乳が提供されていますが、農家さんの苦勞があります。</p> <p>先日、豊田市とみよし市の酪農家の団体の総会に出席したのですが、その中の会長の挨拶で、「今年一年辞められた方がおらず、大変嬉しいこと」と仰っており、それくらい厳しい状況にあると実感しました。</p> <p>消費する側の立場として、農家が苦勞しているということを念頭に置いて、啓発活動をしていただきたいと思います。</p>
山本助言者	<p>衣浦東部保健所健康支援課長の山本と申します。</p> <p>保健所では、商工会の食品部の方からお話があったとおり、衛生講習会を一緒に開催しております。</p> <p>私の分野は、「健康づくり」の部分ですが、愛知県では、「第3期健康日本21 あいち計画」を策定しております。みよし市の食育推進計画のライフステージに合わせた取組や、生涯を通した健康づくりという部分もリンクしています。</p> <p>愛知県としては、バランスのとれた食事ができていない、野菜摂取量が少ない、肥満が改善されないなど、十分ではない部分を今年度も推進していく予定です。</p> <p>「自然に健康になれる環境づくり」というのも目指しており、こどもの頃から自然に身に付けて大人になるということが大切だと思っておりますので、今後も一緒に検討していければと思います。</p>
近藤助言者	<p>栄養教諭の近藤です。</p> <p>皆さんそれぞれの工夫を凝らした取組をされているので、それぞれの点が繋がって線になればいいなと思っています。</p> <p>地場産物を取り上げた授業を実施していますが、生徒からは「どこで売っているの」と聞かれることがあります。「みよし市産」と分</p>

<p>野々山助言者</p>	<p>かる旗や啓発品があるといいなと思います。お店の中で小さなものでも良いので、「みよし市産」とわかるものがあると生きた教材になると思います。</p> <p>あと、お米の話が出ましたが、小学5年生では「お米マイスターになろう」という授業があります。教員は、粳から白米になる過程を勉強するのですが、学校で田植をしているか聞いてみると、「田んぼが無いからできていない」という声や、「地域の方に協力してもらい、田植と稲刈りはやっていて、それ以外の作業は農家さんに任せている」といった声があり、うまくマッチすれば体験を基にした授業が行えると思います。</p> <p>保険健康課で保健師をしています、野々山と言います。</p> <p>食事を通して健康な体を育むための事業を実施しており、食育はどの年代でも大切になっていきますが、保険健康課では高齢者に着目しています。「痩せ」の予防や、たんぱく質を摂るための普及啓発事業を行っています。</p> <p>食事と合わせて、歯の健康が重要となってくるため、歯の健康づくりについての普及を行っています。地域に出向いた際に配布したり、検診後にも配布したりしておりますので、チラシの配布の御要望等ございましたらお声がけください。</p>
<p>村田会長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>最後に、全体を通して学識経験者の先生方から最新の情報を含めて御意見をいただきますようお願いいたします。</p>
<p>兼平委員</p>	<p>東海学園大学の兼平と申します。よろしく申し上げます。</p> <p>さまざまな年代の方への取組が多く記載されていますので、是非今後も継続していただきたく、ただやるだけではなく、その後の見える化をした評価が必要だと感じました。</p> <p>また、「ベジチェック」という野菜の摂取量がどの程度なのかがわかる機械をはじめ、大学ではいろいろな機械を持っておりますので、市に仲介していただき活用できればと考えております。</p> <p>来年度から「日本人の食事摂取基準（2025年版）」が運用されてまいります。すべてのお食事を家庭で作るとするのは難しいと思いますし、外で召し上がることで心が豊かになるということも考えられます。</p>

小川委員	<p>みよし市では本当にたくさんの活動をされていますので、今後も継続されていくこと、また、これだけのメンバーが集まっておりますので、委員同士で協力しながら進めていくことで活性化されていくと思います。</p> <p>よろしく申し上げます。名古屋短期大学の小川です。保育科で、保育士や幼稚園の先生になる皆さんに栄養や健康について指導しています。</p> <p>皆様からいただいた貴重な御意見大変参考になりました。ありがとうございます。</p> <p>また、いただいた資料なのですが、食育推進計画を達成するための食育推進事業が100事業近く展開されておりますが、「評価表」とは言えず、「報告表」になっています。目的があり、内容が設定されているのですが、評価をしていただいて改善をしていただくようにしていただけるとそれぞれの事業の質が上がるのだと考えております。こういうところは目的が達成できた、ここは達成できなかった、だから来年以降はこう改善していこう、といった評価表になるとよいと思います。あるいは、5段階に評価していただいて、3がついていたなら5にできるのか、そのための改善点を見出していただけるとよいような評価表にしていくとより良いと思います。</p> <p>そして、改善の方向性としては2点ほど考えられますが、1点目は、対象をざっと見るとこどもが圧倒的に多いです。こどもを対象にする場合は、こどもにアプローチをすることに意味がないわけはありませんが、保護者を変えていく必要があります。評価するとき、こどもが変わったかどうか、目的を達成できたか、達成できなかったとしたら家庭が変わっていないのではないかと気づくことができるはずなので、どうしたら家庭に対してもっと働きかけられる事業になるかどうかを検討する必要がある出てくると思います。そうすることで、こどもが変わり、大人が変わり、食育推進計画が活性化していくと考えております。</p> <p>2点目は、他の委員さんからも御指摘がありましたが、実施主体が単独でやるのではなく、連携して行っていただくことが可能になるとよいと思います。例えば収穫体験をするとなったとき、自園で栽培したものを収穫することもできますが、多様に展開しようとした場合、栽培から始めると知識や技術が無い先生たちは大変なのですが、みよし市は周りに畑や田んぼなどがたくさんあるため、農業</p>
------	--

	<p>者さんの力をお借りして、効果的に収穫体験を行えることができると考えております。豊明市にある名古屋短期大学内にある幼稚園は、名古屋と境を接しており、周りは住宅街なのですが、大学のキャンパスは広大なので、その敷地内にビワの木があります。昨今は、アレルギーの問題などでビワを収穫し食べようということが難しくなっています。生っているものを収穫するだけではいかなものだろうと考えたところ、保護者がお迎えに来たタイミングで「親子でビワを収穫してください。」と呼び掛け、どのぐらいのニーズがあるのかなと思っていたら、大勢の親子が参加してくださいました。キャンパス内に生っている桑の実や木苺についても同様の取組をし、手間を掛けずにニーズに対応した取組を実現することができました。</p> <p>事例を交えてお話させていただきましたが、みよし市の恵まれた環境を是非活かしていただき、食育推進計画の活性化につながればと思いました。</p>
村田会長	<p>専門的な部分での御意見ありがとうございました。また、新たな課題も出てきたと思います。</p> <p>評価については、どういう形になるか今年度一年間で考えて進めて参ります。また、こどもが圧倒的に多いということで保護者への働きかけが必要という御意見もありました。今は未来の答えは分かりませんが、あるべき姿に近づいていくことができるようなきっかけづくりや仕掛けづくりは行政がするべき部分だと思いますので、その中でひとつでも報告ができるようなスタンスで進めてもらえればと思います。</p> <p>また、単独から連携へということで、まさに行政の内容だと思いますので、今後も情報提供いただければと思います。</p> <p>全体を通して何かあればお願いします。</p>
小野田(加)委員	<p>毎年、農村生活アドバイザーでとうもろこしの収穫体験をしておりますが、来ていただく方は毎回同じ方で、どのように周知しているのかと考えております。また、土曜日の朝早い時間なので、おじいさんやおばあさんが連れてきてくれることが多いです。畑に入ってもぎ取って、朝どれのとうもろこしを食べてほしいと思っております。</p> <p>スーパーでとうもろこしがたくさん販売されておりますが、こう</p>

<p>小川委員</p> <p>小野田(加)委員</p> <p>村田会長</p> <p>水野次長</p>	<p>やって栽培していて、収穫しているということを子どもや保護者に学んでほしいと思います。</p> <p>せっかく素敵なイベントを実施しているのに、集まるのはいつも同じ人ということですね。</p> <p>この時期に保育参観があると思うのですが、保育参観の日は保護者がほぼ100%近く来ていると思います。畑の近くに保育園があるようでしたら、保育参観時にその収穫体験をやるというのはいかがでしょうか。</p> <p>近くに園があるので相談してみます。</p> <p>貴重な御意見、情報をいただきありがとうございました。今後何かありましたら事務局へ御連絡いただければと思います。</p> <p>それでは、今後の食育推進に御協力いただきますようお願い申し上げます。議長の職を下りまして事務局に進行を返しますので、事務局お願いします。</p> <p>委員・助言者の皆様、貴重な御意見をありがとうございました。農業生産の現場、若い世代への経験、また、評価についても見直しを進めて参りますので、今後もお知恵を借りながら推進していきますので、よろしく申し上げます。</p> <p>以上で令和6年度みよし市食育推進会議を終了いたします。それでは一同御起立ください。一同礼。ありがとうございました。</p>
---	---